

エリマネ ニュース

第75

横浜深谷台小学校エリアの広報紙

発行日：2021年5月31日
発行者：深谷台
地域運営協議会
連絡先：080-5866-2010
(ボランティアバンク・えんまで)
<http://www.drsansan.jp>



笑顔あふれる学校づくりをめざして



本年4月に、横浜深谷台小学校の校長として着任いたしました角井(つのい)と申します。着任早々、出会った子どもたちからは、屈託のない笑顔と元気にあいさつする姿が見られ、豊かな自然が広がり、広々とした公園が隣接するこのすばらしい地域で、子どもたちが伸び伸びと成長している様子を感じることができました。

緑豊かな丘の上に建つ学校では、色とりどりの花に囲まれ、明るい校庭には太陽の光がさんさんと降り注ぐ中、子どもたちの元気な声が響いています。特に、昇降口を出て、本校のシンボルツリーともいえる桜の木の間を抜けて校庭に向かうスロープは、とても気持ちの良い径です。休み時間、この径を校庭に向かって駆け上っていく子どもたちの姿を見ると、こちらもワクワクした気持ちになります。

これからも子どもたちが、まちの方々に見守られ、たくさんのかかわりを持ちながら、毎日、ワクワクした学校生活を送ることができるよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



—ドリームハイツ多世代交流拠点検討会①—

「ドリームハイツ多世代交流拠点検討会」をご存知でしょうか？

この検討会は数年前から、ハイツ及び周辺で住民が運営する福祉団体等が、安定した運営と若い次世代に引き継ぐために発足されました。目標は、地域に多世代交流施設を創ることにより、多くの世代が住み、活性化し、より魅力ある地域のシンボルとしたい、というものです。

ひよんなことから、関わることになった私としては、大変学びの多い機会となっております。

その集まりで聞いて、大変ショックだったのは、「このまま何もなしで手を拱いていたら、ドリームハイツは限界集落ならぬ限界団地になってしまうよ！」というアドバイザーの言葉です。

高齢化がすすみ、65歳以上の住民が5割以上になり、ひとり暮らしの高齢者が増えていることは、危機として感じているはいても毎日の生活に追

われている者としての会での皆様の真剣な話し合いは大変刺激的です。ハイツの活性化、その思いは住民全員に共通ではないでしょうか。

また、県・市ハイツの管理組合と自治会も建物や環境の維持、住民の安全で快適な暮らしのために日々努力をしています。

いまこそ、手を携え、協力し合って、ハイツ及び周辺をより魅力ある地域にしていこうではありませんか！

検討会事務局より
検討会では、これから広く様々な世代の方々に、意見や思いを聞きたいと計画しています。このエリマネニュースで住民の皆様にも、検討会の活動内容や、皆様からのご意見を紹介する予定です。その第1回として、検討会のメンバーに思いを書いていたいただきました。

〇八〇一五八六六二〇一〇

2020年度深谷台地域運営協議会活動報告

当会の構成団体は、市・県ドリームハイツとアークプラザ自治会、小学校、NPO、任意団体、民生委員、深谷俣野地域ケアプラザ、区役所の15団体。1団体では解決できない地域課題に連携して取り組むために2011年より活動をしている。2020年度の主な活動。

ドリームハイツ多世代交流 拠点検討委員会の開催(4年目)

将来にわたりこの地域が「誰もが安心して快適に暮らせるまち」にするためのシンボルとなる拠点建築を目指して、毎月リアルとzoom会合を開き、必要な機能、候補地の絞り込みを行った

オンライン講演会(講師澤岡詩野氏)

地域の活動団体対象に「コロナ禍の中での出来ること探し」の事例を学び、またこれを機にzoom体験を広げた

コロナ禍に関するアンケート実施 及び回答速報版配布

1月にドリームハイツ及び近隣マンション、戸建てを対象にコロナ禍の中の困りごと、必要なことを聞くアンケートを実施。回答数約380通。2月に速報版を発行。回答結果を受けて、コロナ関連の情報発信、地域内の活動紹介など出来ることから取り組んだ

楽習ルーム (協議会主催、夢みんにて実施)

コロナにより休止の時期を経て、夏から再開。元小学校教師4名の協力を得て自習のサポート実施。小学校やキッズクラブでの声かけが行われ連携がすすんだ

ドリームハイツヘルスケアリビングラボ

コロナ感染予防のため住民が集うワークショップは休止、前年度までのデータをAI分析し、次年度活動につなげる予定

エリマネニュース発行

69号から74号、年6回発行。
毎号3500部印刷し配布

深谷台地域運営協議会 2020年度決算報告

<収入>

科目	金額
戸塚区地域運営補助金	400,000
県ハイツ自治会より助成金	100,000
市ハイツ自治会より助成金	60,000
アークプラザ自治会より助成金	20,000
広告料	57,000
印刷機使用・前年度繰越金・雑収入	73,204
収入合計	710,204

<支出>

(単位:円)

科目	金額
広報費(HP費用、エリマネニュース発行)	224,915
会議費・事務局費	129,500
印刷費、交通・通信費	52,223
活動・研修関係費	220,711
消耗品費・雑費	25,360
次期繰越金	57,495
支出合計	710,204



わたしの一冊



『ルピナスさん』

(株)ほるぷ出版
バーバラ・クーニー



浜葉農園やハイツの花壇で色どり豊かに咲くルピナスを見かけます。

「ご紹介する絵本の主人公がルピナスさんです。幼い頃はアリスと呼ばれておじいさんから遠い国々の話を聞いて育ちました。「大きくなったら私も遠くに行く。おばあさんになつたら海のそばの町に住むわ」とアリス。おじいさんは「もう一つしな

くてはならないことがあるぞ。世の中を美しくするために何かしてもらいたいのだよ」幼いアリスには何をすればいいのか判りませんでした。「いいわ」と約束しました。

成長したアリスは遠くの国々を旅しました。ところが砂漠でらくだに乗った時、背中を痛めた為帰国して海の見える丘に住みました。病を癒しながら一番好きな花ルピナスの種を沢山蒔き村中がルピナスの花であふれました。

80代 男性 飯田祐康



『ミオとなりのマーメイド』

ポプラ社
ミランダ・ジョーンズ

主人公のミオはうみが好きで、おじいちゃんとおねにのって、漁に出たりして魚をとっていました。そしたら、あみに人魚がからまっていて、そのこは、海の王国のプリンセスでした。その子の名前はルナ。まほうのくしをおんがえしとしてミオにわたしました。そのくしでかみをとかすと、なんと人間が人魚になってしまふんです。ミオは人間なのでそのくしをつかって人魚になります。海にはたくさん生きものがいて、海の中もきれいです。

とちゅうとちゅう絵がかいてあって、その絵もとってもすてきです。キヤラクターもたくさんいて、ようふうなどのがらも細かく、グラデーションもきれいですごくオススメです。ぜひ読んでみてください。

五年生 女子 小松咲菜



みんなはどうなのかな

「おしゃべり」

コロナ禍で「おしゃべり」がへったなー。みんなはどうなのかしら

「集まって話し合う事が少なくなって、おしゃべりも減った」

「かわらず よくしゃべってるわ」

「電話でおしゃべりしてる」



「離れた友達とズームが流行ってた頃はズームでおしゃべり。今は気楽にライン電話」

「もっぱらライン」

「スーパーで久しぶりの友人に会って、離れて周りを気にしながら、短いおしゃべり」

介護の強い味方 コロナ禍でも頑張る

「NPO 法人ふれあいドリーム」

「ふれあいドリーム」は、1994年から有償ボランティアで介護や家具の移動・粗大ごみ・日常のゴミ出し・電球交換などを行なってきました。2000年介護保険発足により徐々に居宅介護、有償移動サービスが中心になり、現在毎月60余名の方の身体・家事・移動支援を行なっています。ハイツの方からは「事務所が近くにあるので心強いわ」と言われることも有ります。昨年春からの新型コロナウイルス感染予防でヘルパーの健康管理はもちろん、利用者宅での体温チェック・マスク・手洗い・換気等、国から新しい対策法が示されるたびに研修を行い徹底してきました。これからも住み慣れた地域での生活が継続できるよう、他の団体とも協力して進めていきたいと思えます。

寒河江豊子



ヘアーサロン

さんけい

環状4号線、下和泉信号そば・丸亀製麺うら

女性、男性の
カット、顔そり
パーマ、カラーなどなど



お気軽にお電話ください(予約優先)
TEL045-801-8676 P有り
泉区下和泉 2-2-15

広告

— あとがき —

「わたしの一冊」のコーナーを、毎号楽しみにしている。年齢や職業、歩んできた人生が違う方達が紹介してくれる。自分だったら本屋でみつけられない本だ。コーナーで教えてもらおうと、それをインターネットで、あらすじを調べて満足してしまう。きっと本を手にとって読んだ方が、さらに面白いだろうにな。(ゆ)

屋根・外壁

有限会社幸進建装

住所 戸塚区俣野町1366
電話 045-852-7005
HP <https://koushin-kensoh.com/>



人材募集!!

会計ソフトで経理経験ある方歓迎
(Word、Excelの使える方)

雇用形態：非常勤職員 (会計業務)
勤務時間：曜日、日数、時間はご相談下さい
給与：時給 1,100円
休日等：残業無し/年末年始休暇有り
年末一時金/有給休暇/退職金制度有り

介護サービス事業所
(訪問介護・障害福祉・福祉移動サービス)
NPO 法人 ふれあいドリーム
ドリームハイツ12号棟102号室 ☎045-853-3705
<http://fureai-dream.sakura.ne.jp> ★ Email: fureai@h9.dion.ne.jp

